

・鮫洲運動公園の無料開放時間帯のボール使用について

Q. 鮫洲運動公園グラウンドの無料開放時に、仲間とフットサルをしている。

先日、管理人から土日の無料開放時間帯はボールの利用を控えて欲しいと言われた。サッカーやキャッチボールが多く、鬼ごっこなどで使用できないとの意見が区に寄せられたからと聞いた。

しかし、土日の有料貸出は倍率が非常に高く、なかなか借りれないのが現状である。時間や場所を区切る等の対応をし、ボールの使用を許可して欲しい。

A. 鮫洲運動公園のグラウンドは、区の他の公園同様に、広く区民の皆様に利用していただくために一般開放しております。また、区内には無料でサッカーやキャッチボール等の球技ができる公園が非常に少ないことから、鮫洲運動公園は一般個人利用者が利用していない場合は、団体使用の球技が使用できるよう考慮して運営しております。特定の団体が占有して球技などを行う際には、他の利用者に迷惑・危険となる場合があり、個人利用者への配慮が必要なことから注意看板を設置してご協力をお願いしているところです。

しかし、最近の土日早朝の一般開放時のグラウンドの使用状況は、団体が複数占有し、一般個人利用者が利用を遠慮したり、空きスペースに追いやられたりしている状況です。本来、一般個人利用者が優先ですので、団体が球技を行う場合は、一般個人利用者に迷惑や危険が及ばないように配慮して利用するようお願いいたします。

なお、ルールが守られない場合は利用を制限することがありますので、皆様のご協力を重ねてお願いいたします。

(防災まちづくり部公園課)